

賛助会員会報

第146号

令和5年(2023年)3月15日

発行者

公益財団法人長野県長寿社会開発センター
木曾地区賛助会 会長 田代 幸子

〒397-8550

木曾郡 木曾町福島 2757-1

木曾保健福祉事務福祉課内

電話 0264-25-2218 FAX 0264-24-2350

Eメール kiso@nicesenior.or.jp

明るい春の日差しに希望を見出して



会員の皆様方におかれましては、ご健勝のことと存じます。

日頃、賛助会活動へのご支援、ご協力に感謝申し上げます。



季節は寒暖を繰り返しながらも、着実に春に向かっていきます。役員も、新体制から早1年を迎えようとしています。コロナ禍の影響で、まだまだ活動できないグループもあるようですが、いろいろなことが緩和されてきています。すべてが、元に戻ることを祈るばかりです。

さて、そんな中、シニア大学生と一緒にスポーツ交流会、規模を縮小してのシニア作品展、賛助会主催の講演会、長寿社会開発センター主催のタウンミーティングへの参加(ひまわりの会と賛助会の活動発表)ができました。こうした仲間づくり・生きがいつくり・社会参加が賛助会の目的です。積極的に参加し、大いにシニア時代を謳歌しましょう。

昨年度のシニア大学卒業生が全員賛助会員となり、『ひまわりの会』として積極的な活動をしています。また、今年度卒業の第41回生の皆様も全員揃って入会してくださるとお聞きしています。会員の増加は、現会員の励みにもなります。会員同士、情報を共有しながらこれからもますます元気に仲良く活動を盛り上げて行きたいと思っています。

ロシアのウクライナ侵攻に起因する世界情勢や物価高が止まらない不安定な世の中の動きが心配ですが、明るい春の日差しに希望を見出して、これからも明るく、楽しく、前向きにつながりを深めていきましょう。

木曾地区賛助会会長 田代 幸子

中信地区賛助会懇談会が行われました



11月29日(火)松本合同庁舎において、中信地区賛助会懇談会が開催されました。木曾地区・松本地区・大北地区の賛助会の交流の場です。今年は松本地区が当番支部でした。木曾からは田代会長をはじめ幹事のみなさん事務局を含めて6名で参加しました。



最初に県本部の松倉事務局長からのあいさつの中で、「県下で広域懇談会が残っているのは中信地区のみです」というお話がありました。

この会の趣旨を再認識しました。その後、各支部の賛助会の現状について課題と提言の発表、情報交換(意見交換・自由討議)が行われました。コロナ感染対策のため、予定されていたグループ討議や、松本支部の観光案内ボランティアさんによる午後の松本城散策は急遽中止となってしまいましたが、他地区の様子を知る貴重な機会となりました。来年は、木曾が当番です。どんな交流の場を作れるか、今から準備が始まります。

**令和5年度
木曾地区賛助会総会開催**
6月1日(木)です
会場 木曾合同庁舎講堂

総会では本年度の事業計画、予算が提案されます。

会員の皆様には、ご都合をつけてご参加くださいますようお願い致します。

【当日の日程】 受付 13:30~13:55
総会 14:00~15:10

【議事】 第1号議案 令和4年度 事業報告ならびに収支決算報告に関する件
第2号議案 令和5年度 事業計画ならびに収支予算に関する件
第3号議案 令和5年度 木曾地区賛助会役員に関する件

※議事終了後、「意見交換」の時間をとります。

JR木曾福島駅(着)松本行き 13:02 中津川行き 13:53(11:47)
(発)松本行き 15:35 中津川行き 16:00

★★令和5年度 木曾地区賛助会のおもな事業(予定)★★

- 活動グループ交流会 8月30日(水)木曾合同庁舎
- スポーツ交流会 10月3日(火)大桑村スポーツ公園(雨天:中止)
- 木曾地域シニア作品展 11月18日(土)・19日(日)上松町ひのきの里総合文化センター
賛助講演会 11月18日(土)午後 //

講師:現在幹事会で検討中です。

トピックス



2月27日に田中たつ子副会長さんが来庁され、講堂前の賛助会ショーケースに、ご自身で撮影された写真4点を飾ってくださいました。バラの花、諏訪湖の御神渡り、安曇野の雪景色、どれも素晴らしい作品です。入学式ぐらいまで展示しています。機会があればぜひご覧ください。

展示はグループでも個人でも自由にできますので、多くの方にご利用いただきたいと思います。

★★令和5年度賛助会活動グループ紹介★★

(主な活動内容)

| | | | |
|--------------|-------|----------|----------------|
| ◇第36期生書道教室 | グループ長 | 中島 卯女子さん | 合庁で毎月1回練習中 |
| ◇美男・美女・美花 | グループ長 | 戸田 平八さん | グレイスフル日義で花作り |
| ◇ボランティア・ブラボー | グループ長 | 松本 弘幸さん | 福祉施設で歌や踊りで交流 |
| ◇四つ葉のクローバー | グループ長 | 田中 たつ子さん | 福祉施設で傾聴活動 |
| ◇みんなでおこびる | グループ長 | 生路 光子さん | 福祉施設でゲーム等の交流 |
| ◇4ピースプラス | グループ長 | 清水 千鶴さん | 小学校・保育園等で読み聞かせ |
| ◇ひまわりの会 | グループ長 | 鈴木 明子さん | シニア大学40回生の仲間 |
| ◇イレブン | グループ長 | 篠原 長平さん | シニア大学41回生の仲間 |

※この3月に賛助会に入会した卒業したばかりの仲間です。宜しくお願いします。

◇水無月の会 事務局 奥原 由孝(社会活動推進員) 木曾の歴史を学ぶ

★★県・支部の事業への協力(予定)★★

○木曾地域シニア作品展 11月18日(土)~19日(日):上松町(支部事業)

○2023 信州ねんりんピック(県事業) ※ 対面開催の予定です

・文化、芸術交流大会 9月9日(土):上田市丸子文化会館

・シニア作品展 9月8日(金)~10日(日):同上

・囲碁、将棋大会 9月9日(土):同上

・スポーツ交流大会 10月7日(土):佐久市内運動施設

○タウンミーティング R6年1月16日(火):木曾合庁(支部事業)



★★その他★★

○中信地区賛助会懇談会 期日未定(当番支部:木曾地区賛助会)

木曾地区タウンミーティングが対面で開催されました

令和5年1月17日(火)の午後、木曾地域タウンミーティング「シニアの衆、出番だぞやい!第9弾」が3年ぶりに対面で行われました。

人生二毛作社会の実現に向けて、行政機関・関係団体と連携し、地域づくりへのシニアの参画意識向上を図ることが目的です。当日は郡内及び駒ヶ根市から9つの団体が参加し、活動紹介をしあったり、気になる団体の所へ出向いて意見交換をしたりして、新たな出会いをつなぐにぎやかな会となりました。賛助会のみなさんのご協力やひまわりの会の発表、シニア大学1・2年生の参加もあり、共に学びを深めることができました。

詳細については、同封しました資料やコーディネーター通信をご覧ください。



令和4年度 シニア大学木曾学部卒業式・修了式が行われました

2月3日（金）、第41回生11名が2年間の学びを終え、卒業式を迎えました。

卒業証書を授与された皆さんはとても晴れやかな表情でシニア大学を巣立っていかれました。

宮島 有果 学部長は式辞の中で、「学友と共に学び合い、高め合う姿は、木曾学部の皆さんが営々と育んできた素晴らしい伝統であり、41回生の皆さんによって、この伝統にさらに厚みを加えていただきました」と話されました。私も皆さんと共に学ばせていただいた立場（社会活動推進員）として、実感を伴ってその言葉を受け止めました。

卒業後も全員が賛助会への加入を決められ、ますます今後のご活躍が楽しみです。ぜひ、ご健康で素晴らしいシニア生活を続けていただきたいと願っています。



送辞 久保寺明子 さん



答辞 勝野誠吾 さん



卒業生退場の様子

シニア大学第43回生入学式 5月9日（火）実施予定

令和5年度のシニア大学入学申し込み者は、3月13日現在8名です。募集期間は3月31日（金）までですので、何とか10人以上、20人ぐらいまで増やしたいところです。シニア大学生の人数は、賛助会加入者とも係わっていますので、一人でも多くの方に入学していただくと嬉しいです。

入学式は5月9日（火）を予定しています。皆さんの声かけを宜しくお願いします。

公開講座のお知らせ ※ 賛助会員の皆様もお気軽にお出かけください

令和5年度のシニア大学公開講座予定は次の通りです。

会場は7月25日のみJA木曾本所会議室、他日は木曾合同庁舎講堂です。

- ◇ 5月25日（木）9：30～ 2年生 「東山魁夷と木曾」 伊藤羊子先生（長野県文化振興事業団）
- ◇ 7月25日（火）9：30～ 1年生 「木曾川水力開発の歴史と地球温暖化問題について」
森 茂雄 先生（日本技術士会）
- ◇ 8月22日（火）9：30～ 1年生 「絵本の世界」
さくまゆみこ先生（日本国際児童図書評議会会長）
- ◇ 9月 5日（火）9：30～ 1年生 「島崎藤村と木曾」 西村友孝先生（中山道歴史史料館長）

編集後記

全世界を騒がせた新型コロナウイルスも5月の連休明けには季節性インフルエンザと同類の感染症法上5類に移行されることに伴い、日本でのマスク着用も今月13日からは個人の判断となりました。まだまだ感染者がゼロにはならないと思いますが、今まで制約されていた賛助会活動も本来の活動ができるようになりますね。皆様、これからできなかったことを増やしていきましょう。
(会報担当幹事 横道澄子)

